

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表表(耐震性についての計算書: 取水管)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/10/21	NS2-添2-002-28	耐震(計算書)(VI-2-2-28)	VI-2-2-28 取水管の耐震性についての計算書	P.34	内側と外側の応力の算定経緯について説明すること。	2023/2/10	管周方向曲げ応力の算出方法が、軸応力と曲げ応力の和で成り立つことから内側と外側で応力が異なる旨を、概念図を追加したうえで記載を拡充しました。	NS2-補-026-07改01「取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料」P.55(通し頁P.59)	
2	2022/10/21	NS2-補-026-07	補足説明資料	取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.14,16	解析用地盤物性値を明確にすること。また、被覆層の解析用物性値について、許可時の説明(海底堆積物・風化岩)、地盤の支持性能に係る基本方針及び図2-8の地質断面図が不整合であることから、これらの関係性を整理したうえで、その妥当性を説明すること。地盤の支持性能の基本方針において海底堆積物・風化岩は砂礫層として扱うことで液状化対象層としているが、有効応力解析の必要性を科学的合理性のある根拠に基づいて説明すること。	2023/2/10	【島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(地盤の支持性能)のNo.120にて回答】	-	コメント移動
3	2023/2/10	NS2-補-026-07改01	補足説明資料	取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.19~21	取水管の耐震評価の流れについて、水道施設的设计体系をどのように踏まえているのかが分かるように整理して説明すること。	2023/3/10	取水管の耐震計算の流れと水道施設的设计体系の関連性が分かるように記載を追記しました。	NS2-補-026-07改02「取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料」P.15, 参考資料1(通し頁P.19,120~124)	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震性についての計算書:取水管)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～78については、NS2-他-296改01で整理済みのため省略。						
79	NS2-添2-002-28改02	VI-2-2-28 取水管の耐震性についての計算書	P.12他	構造物のモデル化の記載について追記しました。(下線部参照) (旧)はり要素 (新)線形のはり要素	2023/3/24	
80	NS2-添2-002-28改02	VI-2-2-28 取水管の耐震性についての計算書	P.31 他	速度層の名称を「□□層」に統一しました。(例)□層	2023/3/24	
81	NS2-添2-002-28改02	VI-2-2-28 取水管の耐震性についての計算書	P.65,66	最大接地圧分布図を追加しました。	2023/3/24	
82	NS2-補-026-07改03	取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.10 他	速度層の名称を「□□層」に統一しました。(例)□層	2023/3/24	
83	NS2-補-026-07改03	取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.13 他	表の内部の数字の桁区切りを削除しました。	2023/3/24	
84	NS2-補-026-07改03	取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.22	本文中の参考文献に「」を追記しました。(下線部参照) (旧)JEAG4601-1987を参考に (新)「JEAG4601-1987」を参考に	2023/3/24	
85	NS2-補-026-07改03	取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.38	以下の記載内部の図番号に誤りがあったため適正化しました。(下線部参照) (旧)図3-13参照 (新)図3-15参照	2023/3/24	
86	NS2-補-026-07改03	取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.51 他	地震動方向を示す、タイトルの表記を統一しました。(下線部参照) (旧)Ss-N2○○方向 (新)Ss-N2(○○)	2023/3/24	
87	NS2-補-026-07改03	取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.88 他	注記中の参考文献の表記に「」を追記しました。(下線部参照) (旧)水道施設耐震工法指針・解説(日本水道協会, 1997)に基づき (新)「水道施設耐震工法指針・解説(日本水道協会, 1997)」に基づき	2023/3/24	
88	NS2-補-026-07改03	取水管の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.113,114	図の内部に最大接地圧の数値を追記しました。	2023/3/24	